大学等への修学支援の措置に係る学修計画書

		届出年月E	3 西暦	年 月	日
	フリガナ		学	幹番号	
申請者 氏名					
学部・学科・学年	学部	学科 課程	コース		年
(200~400 文字程度) (1) 将来に就きたい職業(第 (2) 興味のある学問分野や	の目的はどのようなものですか。次 業種)があり、その職業(業種)に就	マの(1)から(3)を参考にしつつ、そのくができませる。 くための知識の修得や資格を取得する知識を習得し、理解を深めるため。 ではなため。	るため。	してください 。	,

 学修の計画 前述の学修の目的の実現の ください。(200~400 文字程) 		₽び、また、今後、何をどのように学ひ	「たいと考えて	いるかを記i	述して
	<u>×</u> /				

3. あなたは、卒業まで学びを継続し、全うする意志を持っていますか。次の項目の中	から該当するものに✔を記入してくだ	さい。
□ 卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。		
□ 卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志はない。		
上記で「卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。」を選択した場合、 組もうと考えているかを記述してください。(200~400 文字程度)	どのような姿勢で学びに取り	
祖のアンラスでいるができ出述していたとい。(200~400 大子往及)		
注)記述しきれない場合には、別紙に記述のうえ添付してください。		_
以下、教職員記入欄		
総合判定結果		1
	口奨学金担当	
1.から3.を総合的に考慮して、在学中の学修意欲等が認められるかを判定	□担当教員	
した結果、ロース学内の学修音効等があると認められる		
□ 在学中の学修意欲等があると認められる。 □ 在学中の学修意欲等があると認められる。	<u>氏名</u>	<u> </u>
□ 在学中の学修意欲等があるとは認められない。		